

かまぼこ ほんせん かんじょう きょうかい
 日本書紀 研究 協会
 にほんご じつご じんご
 日本書紀 研究 協会
 編 司 監 監

715 後漢の光武帝から
 「漢委奴国王」金印を
 発見する

715 後漢の光武帝から
 「漢委奴国王」金印を
 発見する

471 第21代
 雄略天皇のことが
 記録される金剣

471 第21代
 雄略天皇のことが
 記録される金剣

604 聖徳太子
 「十七箇条憲法」
 (官僚や貴族に
 対する道徳的
 規程が
 できる)

604 聖徳太子
 「十七箇条憲法」
 (官僚や貴族に
 対する道徳的
 規程が
 できる)

712 「古事記」
 (現存する
 日本最古の
 歴史書。
 日本語の音で
 そのまま読める)

712 「古事記」
 (現存する
 日本最古の
 歴史書。
 日本語の音で
 そのまま読める)

720 「日本書紀」
 (外国向けに
 書かれた朝廷
 公式の「史書」)

720 「日本書紀」
 (外国向けに
 書かれた朝廷
 公式の「史書」)

725 行基、
 ヤマガラスの導きで
 「代田温泉」を
 発見

725 行基、
 ヤマガラスの導きで
 「代田温泉」を
 発見

794 平安遷都。
 「新詠華嚴」
 音義和記

794 平安遷都。
 「新詠華嚴」
 音義和記

822 東大寺で
 書かれた
 「成実論」に
 現存最古の
 カタカナ

822 東大寺で
 書かれた
 「成実論」に
 現存最古の
 カタカナ

822 最澄没(七六七生)
 835 空海没(七三四生)
 864 円仁没(七九四生)
 891 円珍没(八一四生)

822 最澄没(七六七生)
 835 空海没(七三四生)
 864 円仁没(七九四生)
 891 円珍没(八一四生)

880 自然
 「心聖蔵」

880 自然
 「心聖蔵」

905 古今和歌集
 奏上(ひらがなが公式に
 使われる)

905 古今和歌集
 奏上(ひらがなが公式に
 使われる)

970 源為憲
 「遊」

970 源為憲
 「遊」

1079 金光明最勝王
 経音義

1079 金光明最勝王
 経音義

1093 明覚
 「反音作法」
 (最古の「五十音図」
 代温泉で
 作られる)

1093 明覚
 「反音作法」
 (最古の「五十音図」
 代温泉で
 作られる)

1000 清少納言
 「枕草子」
 (日本語が
 汚くなって
 きていると言っ)

1000 清少納言
 「枕草子」
 (日本語が
 汚くなって
 きていると言っ)

1002 此系式部
 「源氏物語」

1002 此系式部
 「源氏物語」

1004 1028 孔雀経音義
 (五十音図らきメモ)

1004 1028 孔雀経音義
 (五十音図らきメモ)

1330 土田兼好
 「徒然草」
 (現代の「言葉」は
 いかに平安時代の
 「言葉」はいいと言っ)

1330 土田兼好
 「徒然草」
 (現代の「言葉」は
 いかに平安時代の
 「言葉」はいいと言っ)

1333 1392 善樂王院
 石造五輪塔

1333 1392 善樂王院
 石造五輪塔

1549 フランシスコ・
 サゼエル、
 鹿見鳥へ

1549 フランシスコ・
 サゼエル、
 鹿見鳥へ

1603 「日葡辞書」
 長崎で印刷される
 (日本語3万2千語を
 ポルトガル語に訳す)

1603 「日葡辞書」
 長崎で印刷される
 (日本語3万2千語を
 ポルトガル語に訳す)

1801 日本語研究に
 大きな業を
 残した
 本居宣長没

1801 日本語研究に
 大きな業を
 残した
 本居宣長没

1900 文部省
 「五十音図」発表
 変体仮名使用廃止

1900 文部省
 「五十音図」発表
 変体仮名使用廃止

1926 日本放送協会
 JOAKラジオ
 放送開始

1926 日本放送協会
 JOAKラジオ
 放送開始

1947 日本国憲法
 公布(「語体」
 ひらがな・濁音・
 句読点を使う公文書
 として初めてのもの)

1947 日本国憲法
 公布(「語体」
 ひらがな・濁音・
 句読点を使う公文書
 として初めてのもの)